

ポトス

Epipremnum aureum

サトイモ科エpipremnum属

- 主な品種
- ゴールデンポトス・・・葉は緑。斑は黄色から白に変わっていく。
 - ライム・・・鮮やかなライム色。人気品種。
 - マーブルクイーン・・・葉の全面にマーブル状の美しい斑が入る。

葉色



出荷時期 周年



ポトスって？

和名「オウゴンカズラ」。東南アジア、ソロモン諸島の原産のサトイモ科の観葉植物で、乾燥に強く丈夫で育てやすい。日光を好みますが耐陰性が非常に強く、管理も容易でインテリアプランツとして昔から親しまれています。支柱、ヘゴ棒を利用してタワー状に仕立てたり、吊り鉢等に利用されたり、様々な仕立てが楽しめるのも人気の要因です。発育に応じて葉の形状が変化し成熟期の葉には羽状の大きな切れ込みができます。

主な産地・・・桑名市

ヘデラ・ポトスの管理方法

レース越しの薄日が差すような明るい場所に置くのが最適です。夏の直射日光には注意して下さい。土が乾いたらたっぷり水と水をあげますが、特に冬などは乾き気味の方が良いでしょう。葉水を好みます。肥料は化成肥料を春と秋に与えて下さい。

ヘデラは暑さには強くないので風通しを良くしておくことが大切です。ポトスは日光の量で斑の大きさが変わってきます。斑を大きくしたい場合は光をたっぷり与えます。また登攀性があるので大きく育てたい場合は吊り上げが向いています。